

人権推進校 指定書交付式

実施日 令和7年4月28日（月）
会 場 瑞浪市立明世小学校

多治見人権擁護委員協議会

今年度、瑞浪市立明世小学校を人権推進校として指定しました。人権推進校では、様々な活動を通して、子ども達の人権意識を高めていけるようにします。

人権擁護委員はその活動を支援していきます。明世小学校では、主に4年生が「人権の花」の世話をすることから交付式に参加しました。

岐阜地方法務局多治見支局の安藤支局長から、代表児童に指定書を手渡しました。支局長からは、人権に対する意識を高めることで、誰もが幸せに生きていけるようにしたいとお話がありました。それを受けて、代表児童が友達を大切にすることや、人権の花を大切に育てていくことを力強く述べました。



指定書交付式



指定書交付

指定書交付式に続き、瑞浪地区部会長が、「人権」や「人権推進校」について説明をしました。

人は、人と違うことが当たり前で、誰もが人として幸せに生きる権利があることを伝えました。そして、人権について一緒に考え、大切にしていこうと話しました。子ども達はメモを取りながら、真剣に聞き入っていました。



地区部会長説明